

<概要/Course Content Summary>

3 年次演習の関連科目である世界と関西経済の実践的解明・応用編は、TPP や FTA、あるいはコロナウイルス感染症による社会・経済的影響下にあっても、世界のグローバル化と政治経済の動きに積極的に対応・展開してきた関西の政治経済において、これまで培われてきた客観性と合理性を、新たな諸資料を駆使して解明する。学部やゼミ段階で、各学生が誰でも活用できる簡単なツールを使い、自己基礎力を蓄積・拡張させていくことは、急速なグローバル化と政治経済に不可欠なものであり、かつ思想と学説の知的インフラ作業となる。

<到達目標/Goals,Aims>

3 年次演習生は、実証的な経済諸制度の分析、地域経済、現実の企業経営・経営組織・経営戦略などの具体性を簡単な手法で明らかにする作業、あるいは簡単な経済統計ツールを使い実証性による思想の根拠づけを、実践する。そして、その成果が公的プレゼンテーションなどで説得力をもつ知的ツール段階までになるよう、個々の実践力を高める。

<授業計画/Schedule>

(実施回 / (内容/Contents) Week)	(授業時間外の学習/Assignments)
1 世界と関西経済の実践的解明・応用編の担当教員による概要説明 (1)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
2 世界と関西経済の実践的解明・応用編の担当教員による概要説明 (2)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
3 4 回生による世界と関西経済の実践的解明・応用編の実践例	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
4 関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用事例の原則 (1)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
5 関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用事例の原則 (2)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
6 関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用事例の原則 (3)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
7 関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用事例の原則 (4)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
8 関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用事例の原則 (5)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
9 関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用事例の原則 (6)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
10 関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用事例の原則 (8)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセン

11	関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用実践の紹介 (1)	スは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。 事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
12	関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用実践の紹介 (2)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
13	関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用実践の紹介 (3)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
14	関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用実践の紹介 (4)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。
15	関西地域における地域活性化・立案・政策の評価法に関する応用実践の紹介 (5)	事前の詳細な研究調査とクラスでの積極的な発表の姿勢が重要である。クラス終了後は、クラスでのエッセンスは何であったのかを自分自身で再確認できれば、実社会に進んでも、この方法は役立つ。

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

平常点(出席, クラス参加, グループ作業の成果等) 20%

クラス・メンバー各自の報告やグループ毎の報告に対する質疑状況に対して評価を行う。

小レポート 20%

各自およびグループにおける理解度・応用力チェックを行う。

クラスで発表など 30%

クラス・メンバー各自の報告やグループ毎の報告内容に応じた評価。

提出物 30%

クラス・メンバー各自の報告やグループ毎の報告内容を、実証的な経済諸制度の分析や地域経済論の手法と形式に則ってその成果をまとめる。

<テキスト/Textbook >

小長谷一之・前川知史『経済効果入門』（日本評論社，2014）第Ⅱ部・第Ⅲ部，ISBN:4535556601

<備考/Remarks >

授業形態：原則として対面